

2010年12月9日

各位

双日株式会社

双日、ロシア材合板用単板（ベニヤ）製品を日本市場に安定供給  
～橋本電機工業と共同で、ロシア極東最大の木材加工工場ライン設備を受注。  
セイホクの技術支援により、ベニヤ製品を日本市場に供給開始～

双日株式会社は、ロシア極東の木材グループである RFPG（ロシアン・フォレスト  
プロダクツ・グループ、本社：ハバロフスク州ハバロフスク市、代表者：ザレ・アル  
チュニャン）が計画しているロシア極東最大の木材加工工場（ハバロフスク州アム  
ールスク市）で製造される年間 30 万<sup>m</sup>（約 100 億円規模）のロシア材合板用単板（ベ  
ニヤ）製品を、2012 年より安定的に日本市場に供給します。

双日は、RFPG 社のベニヤ製造ライン設備を、木材加工機械製作の大手である橋本  
電機工業（本社：愛知県高浜市、代表者：橋本恭典）と共同で受注しました（受注金  
額約 50 億円）。また、日本最大の合板製造企業であるセイホク株式会社（本社：東京  
都文京区、代表者：井上篤博）の技術支援を受けて、同加工工場にて製造されるロシ  
ア材ベニヤ製品を、日本市場に販売します。ハバロフスク州は、合板用として使用さ  
れるロシア産カラ松材の宝庫であり、同州でのベニヤ製造販売は初めてです。



【ロシア産カラ松】

現在、ロシア政府は、林産資源の高度加工化により、資源価値を高め、雇用の促進、地域経済の発展を目指しています。ロシアは、世界の森林資源の 25%を保有する林産資源国で、双日は、年間 30 万 m<sup>3</sup>のロシア原材を日本および海外に向けて販売しています。ロシア産カラ松は、合板や製材等で貴重な原料であり、特に日本の構造用合板においては、高い強度と平滑性への評価が依然高く、引き続き安定需要が見込まれています。双日は、ロシア極東経済への貢献とアジア市場のニーズに応えるために、ロシア極東でのベニヤ製品の加工事業に参画しました。

今回、ロシア極東の 20%に相当する森林（約 640 万ヘクタール）を保有する RFPG 社とベニヤ製品販売において提携することで、双日は年間 50 万 m<sup>3</sup>のロシア産カラ松丸太を投入、加工することにより、年間 30 万 m<sup>3</sup>のベニヤ製品を、日本市場に安定的に供給することが可能になります。ロシア政府は、木材の加工化を積極的に推進しているため、双日は今回のベニヤ製造に加えて、今後、同工場における製材の加工、MDF（中質繊維板）、及びパルプ事業への参画も検討しています。

双日は、木材取引のトッププレーヤーであり、現在、ロシア材をはじめ、南洋、北米、ニュージーランド材等の原木を、年間 150 万 m<sup>3</sup>（日本向け 80 万 m<sup>3</sup>／海外 70 万 m<sup>3</sup>）取り扱っています。今後は、日本市場に加えて、成長市場である中国や ASEAN 諸国を中心とした事業拡大を図り、積極的な林産資源の確保を図ってまいります。

#### ● RFPG 木材加工工場の概要

- (1) 場所：ロシア連邦ハバロフスク州アムールスク市
- (2) 敷地：97 ヘクタール
- (3) 周辺図：



●橋本電機工業の概要

- (1) 会社名：橋本電機工業株式会社
- (2) 所在地：愛知県高浜市新田町 5 丁目 1 番地 17
- (3) 代表者：橋本恭典
- (4) 事業内容：各種産業の機械設計製作

●セイホクの概要

- (1) 会社名：セイホク株式会社
- (2) 所在地：東京都文京区本郷 1 丁目 25 番 5 号
- (3) 代表者：井上篤博
- (4) 事業内容：合板・LVL（単板積層材）・PB（削片板）・MDF（中質繊維板）の製造販売

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-4589